

奥会津だより



キュウリの手

キュウリはツル性の植物で、のびのびとツルを這わせて収穫を容易にするために、今でも雑木の枝を「手」として使っている。春先や昨年に伐っておいた長い枝を、空間をもたせながら並べて立てかけておくと、やがて縦横にツルが伸び、緑のトンネルができる。木の枝は、ツルをかまらせるにとっても具合がいいという。枝でキュウリに「手をくれる」だけでなく、根元をわらで縛って安定させる作業も重要だ。

(写真・平田春男)

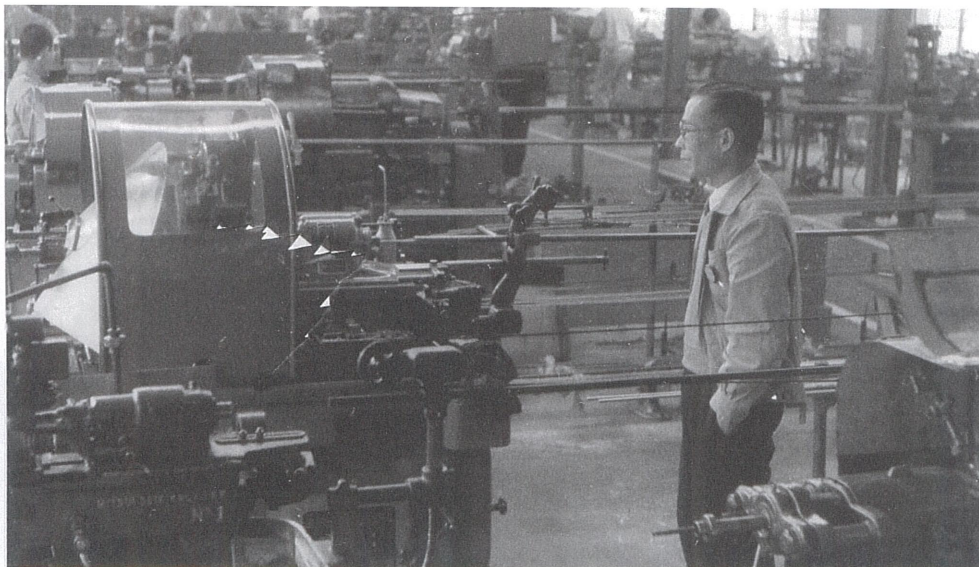
「こども聞き書き百選』じいちゃん ありがとう』より

ひいおじいちゃん

そしておじいちゃん

酒井 康太★三島小学校

ぼくのおじいちゃんは、昭和6年に栃木県の足尾という所で生まれました。それは、ひいおじいちゃんが足尾の鉾山で機械工として働いていたからです。



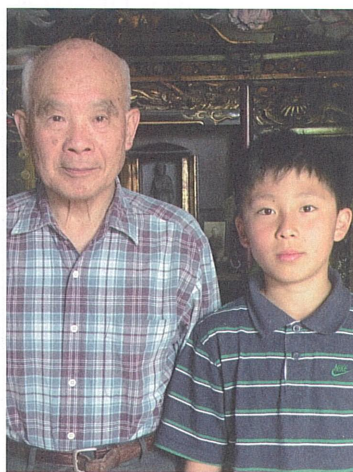
曾祖父・二瓶仁太郎さん

そのうち、ひいおじいちゃんは、川崎の富士通で働くようになった。戦争で空しゅうにあい、西方に家があったのでそかいしてきました。おじいちゃんが4年生のころでした。戦争中には、校庭を全部畑にして、いもや、かぼちゃを作っていました。道路のわきも畑にして、豆などを作っていました。食べ物がないからいもの葉っぱやくきも食べていたそうです。おじいちゃんは、大きくなったら特攻隊に入ろうとしていましたが、終戦になりました。祭りや早苗振りの時は、他にそかいして来た人たちがきて、いっしょにごはんを食べたそうです。ひいおじいちゃんは東京で働いて、七人の子どもを育てたそうです。ひいおじいちゃんは、遠くにいても西方のことをわすれることがなかったと言っていたそうです。

取材ノート

「じいちゃん達は戦争があつて『野球』ができなかった、お前たちはいいなあ」と言っていました。今回、僕の方から戦争中のことをいろいろ聞くことができました。じいちゃんが、次は自分が特攻隊で行かなくてはならない、と思っていた時に戦争が終わって良かったな、と思いました。じいちゃんが特攻隊で行っていたら、僕達もお父さんもお母さんも居ないな、と思いました。じいちゃんの話聞いてから、テレビで戦争の番組を見ると怖くなります。

(康太君・談)



写真：じいちゃん(二瓶隆志さん)と酒井康太君

康太君が手にしている小さな位牌は、ひいじいちゃんが家を離れた時からずっと肌身離さず持参していたもの。故郷を忘れることなく、故郷を離れて仕事に従事。誰も居ないところで何百回何千回とこの位牌に手を合わせたのでしよう。

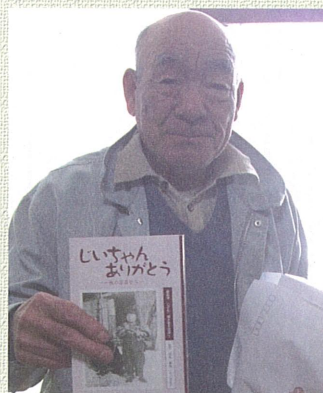


写真：ひいじいちゃんが大切に身につけていた位牌と共に

(取材・菅敬浩)

表紙の写真は私です

聞き書きを行った柳津町立西山中学校生長谷川勝広君の祖父・章一さんが、本の表紙に掲載された古い写真が六十八年前の昭和十六年、五歳の時に撮られた自分の写真であると、編集を行った奥会津書房を訪ねてくださった。戦争や様々な苦労を経験された七十三年の人生を経て変わらない、表紙の写真そのままの穏やかな笑顔でした。



写真：表紙写真右側が長谷川章一さん

奥会津 つれづれ

協議会事務局が、只見町から三島町に移転となり早三ヶ月が経ちました。周りを見渡してみると春から初夏、夏へと季節が移り、緑が鮮やかな野山ではセミの鳴き声も耳にするようになりました。

奥会津には、都会にはない素晴らしい自然・水・空気などの良さがたくさんあることを改めて実感しました。

この協議会と奥会津だよりは長い歴史があります。奥会津の良さを多くの人に知っていただけるよう新しくなった事務局スタッフとして頑張りたいと思います。(Y)

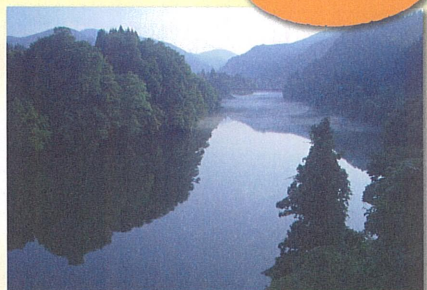


奥会津
水物語

Photo by Yoshiaki Yamaura

降り注ぐ水は、梅雨の合間のつかの間の木漏れ日を浴びて、光そのものとなる。(昭和村・6月)

定点記録



写真：事務局のある三島町役場より程近い只見川
平成21年7月3日17:13

土用の笹餅

金山町などでは土用の入りに餅を搗き、無病息災を祈って神仏に供える。暑さに負けずに元気で過ごせるようにとの願いがこめられた餅で、「土用餅は食えよ」と言われる。これを手土産にすることもあり、殺菌効果のある笹で包んで保存している。



なつかしい風景

写真・文 竹島 善一

白であろうか？不要になってもこの道具の持つ存在感は立派である。本物の重み、確かな野球のボールが今につながる。さは、この木製品が必要であったかつての生活を静かに語っている。子供が見失ったらし



※この木製品について、どんな情報でも結構ですのでお寄せください。お待ちしております。
連絡先…編集担当・奥会津書房 Tel:0241-52-3580 Fax:0241-52-3581

方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を買おう!
問題: 次の方言の意味は何でしょう?
「もっこれ (ぼっこれ)」

ヒント: 長い間使ったから、もっこれになったなあ

正解者の中から抽選で2名様に、昭和村の「えごま油」2本セットをプレゼントいたします。

●応募方法: 官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先: 〒969-7511

福島県大沼郡三島町
大字宮下字中乙田979
奥会津書房 宛



●応募締切: 2009年7月31日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの答えは次号53号で発表いたします。

◎51号「おもしろかったこと」の答え: おもしろかったこと
たくさんのご応募ありがとうございました!

読者コーナー

我が家の古い写真



昭和27年ごろの旧正月。南会津町小立岩の母の実家で撮影したもの。後ろに下がっているのは、豊作を祈願する稲穂の餅。餅を細く切ってミズキに挿した。切り分けられた餅が藁箱に並んでいたのを覚えている。木から外した餅は雑炊に入れたり、囲炉裏やストーブで焼いて食べた。だっこされているのが久子さん。
(佐野久子さん 南会津町古町)

お傳り紹介

●表紙の「じいちゃん戦争」という作品は大変印象深かったです。だんだんと戦争体験者が減ってゆく中、貴重な文章ですね。戦争はもうしてもらいたくないです。写真はとてもかわいいですね。とても勉強になりました。

(愛知県 O・Mさん)

●51号の表紙はとても引き付けられました。愛らしい子供の表情、当時の様子が手に取るように表現された作文、命の大切さを改めて感じることができました。

(昭和村 I・Mさん)

●51号の表紙写真を見ていると、他人の姉弟のものとは思われない。8歳年上の姉がいる。自分たちと同じ時代、豊かではなかったが満ち足りていた頃の一枚の写真に、人生の尊い時間を共有できました。

(稲敷市 S・Hさん)

奥会津だより無料送付のご案内

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先:

只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5533 FAX.0241-48-5544
E-mail.webmaster@okuaizu.net

7月8月9月 奥会津イベント情報

日時	イベント名	町村名	場所	問い合わせ
7月中旬	伊南川・鮎釣り解禁	只見町		只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
7月11~12日(土・日)	掃除に学ぶ会 全国大会in南会津	館岩		館岩総合支所振興課 0241-78-3330
7月11~12日(土・日)	伊南川鮎釣り教室	南郷・伊南		南会津西部排出漁業組合南郷支部 南郷観光センター 0241-72-2110 0241-72-2112
7月15~16日(水・木)午前8時集合	花の尾瀬ウォーク	檜枝岐村	山の駅御池前	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
7月18日(土)	釣りキチ三平矢口杯&伊南川CUP前夜祭	伊南	新伊南橋周辺	南会津町観光協会 0241-76-2517
7月19日(日)	会津高原たていわ夏まつり	館岩	たかつえスキー場スペース前	館岩観光協会 0241-78-2546
7月19日(日)	釣りキチ三平矢口杯&伊南川CUP鮎釣りトーナメント大会	伊南	新伊南橋周辺	南会津町観光協会 0241-76-2517
7月18~19日(土・日)	からむし織の里フェア	昭和村	からむし織の里	からむし織の里フェア実行委員会 0241-57-3100
7月25~8月16日(土)	夏休みチャレンジプログラム	檜枝岐村	ミニ尾瀬公園	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
7月26日(日)	こども溪流祭り	館岩	しらかば公園内 湯ノ岐川	館岩観光協会 0241-78-2546
8月1日(土)	伊南川筋のろしりレー	南郷		南郷総合支所振興課 0241-72-2900
8月1日(土)	南会津郷土芸能祭り「大桃夢舞台」	伊南		観光協会伊南支部 伊南総合支所振興課 0241-76-7714 0241-76-7715
8月2日(日)	久川城まつり	伊南		観光協会伊南支部 伊南総合支所振興課 0241-76-7714 0241-76-7715
8月1~2日(土・日)	第17回 真夏の雪まつり	檜枝岐村	檜枝岐温泉スキー場	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
8月1~2日(土・日)	水の郷まつり	只見町		只見町観光まちづくり協会 只見町役場産業振興課 0241-82-5250 0241-82-5240
8月1~2日(土・日)	沼沢湖水まつり	金山町	沼沢湖畔	金山町役場 地域振興課 0241-54-5327
8月8~9日(土・日)	トロッコ列車「風つこ会津只見号」	柳津町	会津若松~只見 1日往復	
8月10日(月)午後3時~	霊まつり・稚児行列・流灯花火大会	柳津町	只見川河畔	柳津観光協会 0241-42-2346
8月13日(水)午前5時50分	丑寅まつり欣永 夏巡回ラジオ体操・みんなの体操会inやないづ	柳津町	柳津町立柳津小学校グラウンド	柳津町役場地域振興課観光商工班 0241-42-2114
8月15日(土)午後7時~	納涼盆踊り大会	柳津町	柳津町寺家町内 中の橋	柳津町商工会青年部会 0241-42-2552
8月15日(土)午前10時~	大谷川河川まつり	三島町	三島町宮下 大谷川河川敷公園	只見川漁業協同組合三島支部 0241-48-5533
8月22日(土)午前10時~	早戸温泉神社まつり	三島町	早戸温泉つるの湯	早戸温泉つるの湯 0241-52-3324
8月29~30日(土・日) 受付8時~出発9時	妖精の里かねやまツアーウォーク	金山町	29日:沼沢湖畔 30日:大塩運動場	金山町役場地域振興課 0241-54-5327
8月23日(日)	どぶろくと郷土料理の夕べ	南郷	南郷スキー場 センターハウス	花雪雪中貯蔵酒と郷土料理の夕べ事務局 0241-72-2029
9月5日(土)	南郷豊年まつり	南郷	南郷体育館グラウンド	南郷豊年祭り実行委員会事務局 0241-72-2041
9月9~10日(水・木)	古町まつり	伊南	古町中央通り	観光協会伊南支部 伊南総合支所振興課 0241-76-7714 0241-76-7715
9月5~6日(土・日)	会津高原雪室そばまつり	館岩	たかつえスキー場スペース前	館岩観光協会 0241-78-2546
9月5~6日(土・日) 5日 13:00~ 6日 8:00~	自然まるごとツアーウォーク	館岩	たかつえスキー場スペース前	館岩観光協会 0241-78-2547
8月18日(火)	鎮守神社奉納歌舞伎	檜枝岐村	檜枝岐村舞殿	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
9月5日(土)	歌舞伎の夕べ	檜枝岐村	檜枝岐村舞殿	尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 0241-75-2432
9月12日(土)午後6時~	丑寅まつり記念講演会	柳津町	つきみが丘町民センター	柳津観光協会 0241-42-2346



発行: 只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村・只見町)
発行日: 7月10日発行(年5回発行) 事務局: 〒969-7511 福島県大沼郡三島町役場産業建設課内 TEL.0241-48-5533
http://www.okuaizu.net 〓webmaster@okuaizu.net 編集: 奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。